

お客様各位

株式会社アイ・オー・データ機器

## AV-LS300 シリーズ 新機能のご利用方法

1. WM-DRM10(デジタル著作権管理)コンテンツ\*を再生する
2. ファームウェアアップデート時にプロキシサーバーを使用する

新機能をご利用になる場合は、最新ファームウェアアップデートを適用します。

ファームウェアアップデートについては下記 URL をご参照下さい

■ AV-LS300 シリーズファームウェアアップデート手順

<http://www.iodata.jp/lib/doc/avls300>



注意

※ 対応する DRM 形式は「**Windows Media DRM10**」になります。

また、WM-DRM10コンテンツを AVeL Link Player で再生する前に、ライセンスを取得する必要があります。ライセンスを取得するために、お使いのパソコンで Windows Media Player を使用して WM-DRM10コンテンツを再生します。

ライセンスを取得するにはお使いのパソコンが下記条件を満たす必要があります。

- インターネットに接続可能である
- Windows Media Player Ver 7.1 以上がインストールされている

## 1. WM-DRM10(デジタル著作権管理)コンテンツを再生する

WM-DRM10コンテンツを再生するには、Windows Media Connect を使用して下さい<sup>※</sup>。本製品添付の「DiXiM Media Server」、「AVeL Link Advanced Server」からは再生できません。

### 1. 1 Windows Media Connect をインストールする

Windows Media Connect はマイクロソフト社の WM-DRM10コンテンツ配信機能を持つ UPnP AV 準拠メディアサーバーアプリケーションです。

#### 【Windows Media Connect ご利用環境について】

サポート OS: Windows XP SP2 以降

必要ソフトウェア: 「.NET Framework」

詳細については、下記 URL でご確認ください。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/devices/wmconnect/>



※ Windows Media Connect は、DiXiM Media Server、AVeL Link Advanced Server と同時にご利用いただけます。

## 【Windows Media Connect のインストール方法】

その 1 : Windows Update よりインストールする

①インターネットエクスプローラーを起動します。

スタート ⇒ インターネット を選択します。



図1 インターネットエクスプローラー起動方法

②Windows Update に接続します。

ツール ⇒ Windows Update を選択します。

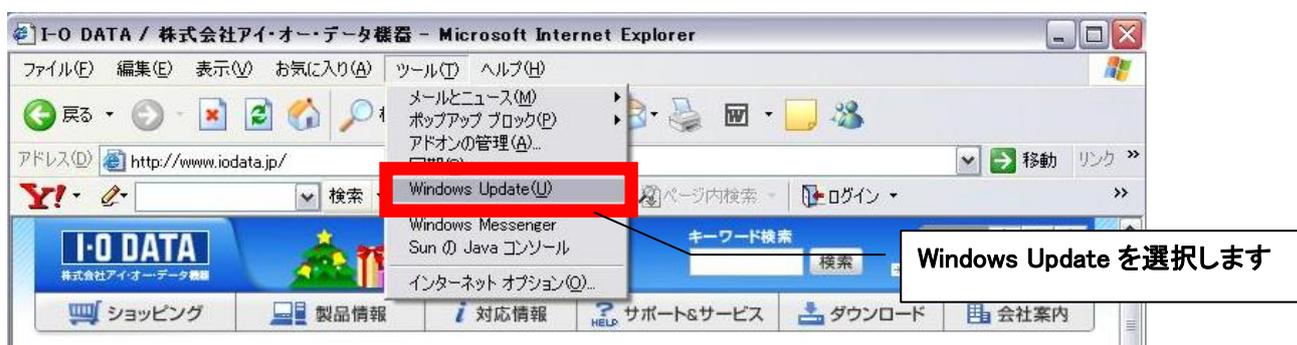


図2 Windows Update 接続方法

その 2 : マイクロソフトダウンロードセンターからダウンロードしてインストールをする  
下記 URL からダウンロードします。

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=e93a0ba1-1206-4df5-a3e7-f076691261ef&DisplayLang=ja>

**【補足「.NET Framework」のインストール方法】**

その 1 : Windows Update よりインストールする

Windows Media Connect のインストール方法、その 1 と同様です。

その 2 : マイクロソフトダウンロードセンターからダウンロードしてインストールをする  
下記 URL からダウンロードします。

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=262d25e3-f589-4842-8157-034d1e7cf3a3&DisplayLang=ja>

## 1. 2 Windows Media Connect を設定する

### ①Windows Media Connect を起動します。

スタート ⇒ すべてのプログラム ⇒ Windows Media Connect を選択します。



図3 Windows Media Connect 起動方法

②Windows Media Connect を始めて機動すると図3の画面が表示されますので、「次へ」を選択します。

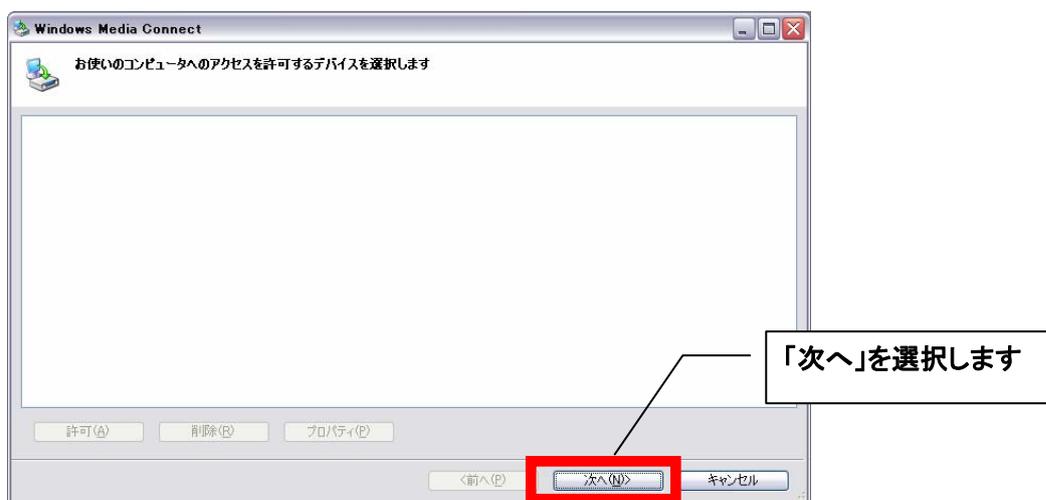


図4 Windows Media Connect 初回起動画面

③共有フォルダ(コンテンツが保存されているフォルダ)を選択し、「完了」を選択します。

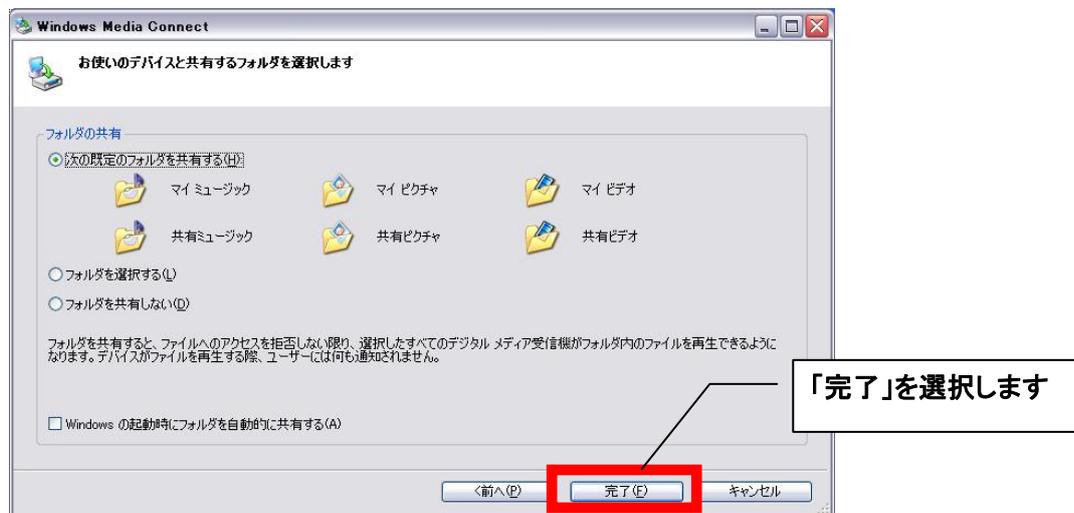


図5 共有フォルダ設定画面

④Windows Media Connect が開始されるので、AVeL Link Player の電源を入れます。



図6 Windows Media Connect 開始

⑤Windows Media Connect のアイコンを右ダブルクリックします。

不明なデバイス(AVeL Link Player)が「拒否」に設定されていますので、「許可」に設定します。



図7 デバイス設定画面

⑥AVeL Link Player が Windows Media Connect に接続出来るようになります。



図8 AV-LS300シリーズのサーバー選択画面

以上で、Windows Media Connect の設定は完了です。

通常と同様の操作で WM-DRM10コンテンツを選択し、再生を開始します※。

WM-DRM10コンテンツがうまく再生出来ない場合は、巻末の Q&A をご参照下さい。



※ WM-DRM10コンテンツはトリックプレー(早送り、早戻し、スキップ、スロー、サーチ)は使用できません。また、レジューム機能も使えません。

## 2. ファームウェアアップデート時にプロキシサーバーを使用する

会社内など直接インターネットに接続できない内部ネットワークで、AVeL Link Player をお使い戴いているお客様はそのままのネットワーク環境では、ファームウェアアップデートがご利用出来ませんが、プロキシサーバーを使用する事で AV-LS300 シリーズのファームウェアアップデートが行えるようになります※。



※ ファームウェアバージョン Ver.1.20にて本機能が対応しますので、Ver.1.20以降のファームウェアアップデート時に使用出来ます。

プロキシサーバーを導入していない環境では設定する必要はございません。

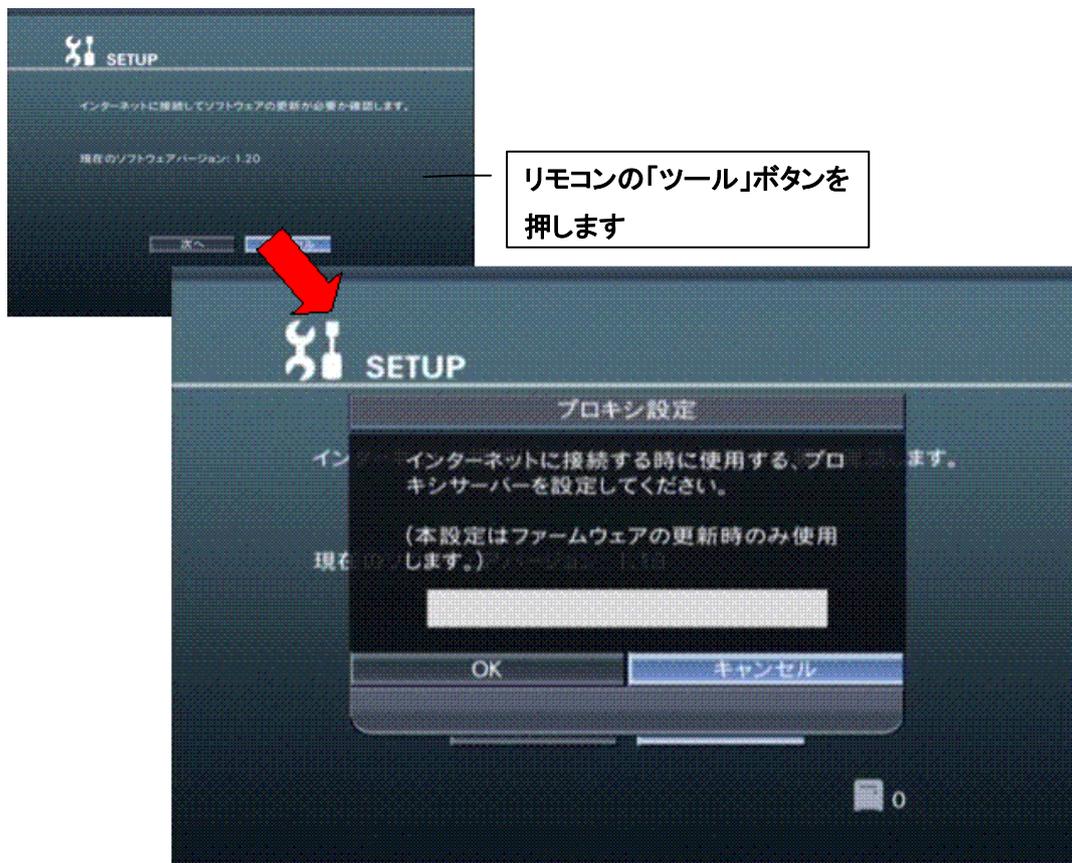
### 2.1 プロキシサーバーを設定する

①HOME 画面でリモコンの「セットアップ」ボタンを押し、バージョン情報 ⇒ ファームウェアの更新と進みます。



図9 バージョン情報画面までの流れ

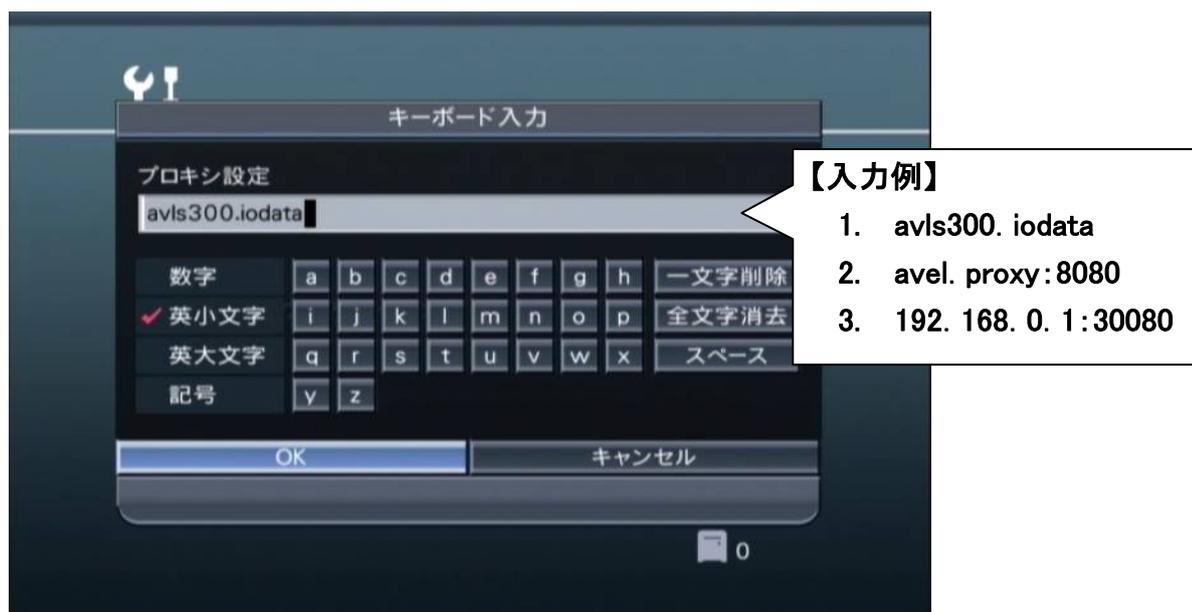
②ソフトウェアの更新確認画面で、リモコンの「ツール」ボタンを押し、プロキシ設定を行います。



リモコンの「ツール」ボタンを  
押します

図10 ソフトウェアの更新確認画面

③お客様が契約しているプロバイダ指定のプロキシサーバーを入力します。



【入力例】

1. avls300. iodata
2. avel. proxy:8080
3. 192.168.0.1:30080

図11 プロキシサーバー入力画面

④プロキシサーバーの入力を確認し、「OK」を押します。

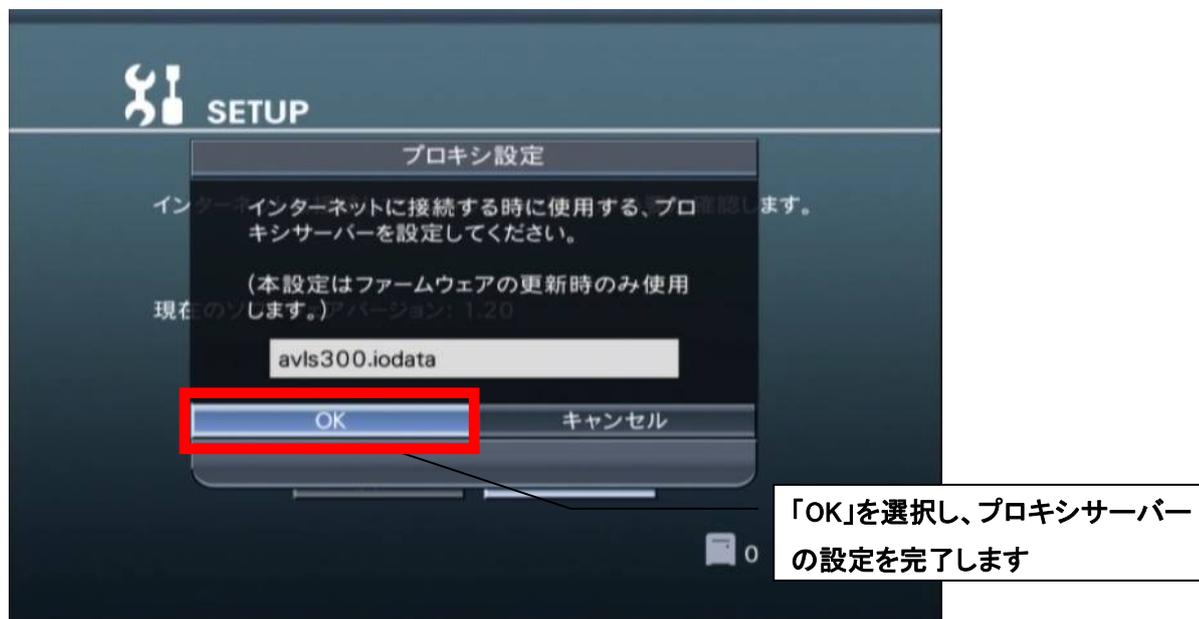


図12 プロキシ設定画面

以上で、プロキシサーバーの設定は完了です。



**Q: WM-DRM10コンテンツがAV-LS300シリーズで再生されないのですが？**

**A1:** AV-LS300シリーズのファームウェアバージョンVer.1.20以上から対応しています。ファームウェアバージョンがVer.1.20以上であることを確認して下さい。

**A2:** WM-DRM10コンテンツはライセンスが取得され、再生出来る状態になっている必要があります。ライセンスが取得済みであることを確認して下さい。  
また、ライセンスの有効期限が切れている場合は再生出来ませんので、ご注意下さい。

**Q: プロキシサーバーには何を入力すればいいのですか？**

**A:** お客様が契約しているプロバイダ指定のIPアドレス、もしくはドメイン名とポート番号を必要に応じて入力して下さい。詳細はお客様が契約しているプロバイダにお尋ね下さい。